

# 感染症情報 6月6日～12日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,203例(堺市	90例)
②咽頭結膜熱	149例(堺市	10例)
③RSウイルス感染症	97例(堺市	1例)
④溶連菌感染症	70例(堺市	11例)
⑤突発性発疹	63例(堺市	4例)

が報告された。前週比12.8%増の1,644件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ17%増、堺市で前週82例→今回90例であった。咽頭結膜熱は府下で41%増、堺市で前回5例→今回10例であった。RSウイルス感染症が府下で17%増、堺市で前週0例→今回1例であった。大阪府では5週連続で増加している。溶連菌感染症が府下で前週と比べて29%減、堺市で前週10例→今回11例であった。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 5/23～5/29 +15,849例、累計970,959例(原文ママ)に、  
5/30～6/5 +10,546例、累計981,504例(原文ママ)に、  
6/6～6/12 +9,046例、累計990,549例(原文ママ)になっていた。

陽性率 5/25～5/31 106,037検査中、14,268件陽性、陽性率 13.5%、  
6/1～6/7 92,818検査中、10,070件陽性、陽性率 10.8%、  
6/8～6/14 93,414検査中、8,675件陽性、陽性率 9.3%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 5/23～5/29 +1,379例、累計は78,692例であった。  
5/30～6/5 +879例、累計は79,558例(原文ママ)であった。  
6/6～6/12 +820例、累計は80,378例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では6/12までに79,286例)

陽性率 5/26～6/1 6,375検査中、1,096件陽性、陽性率 17.2%、  
6/2～6/8 5,717検査中、919件陽性、陽性率 16.1%、  
6/9～6/15 6,038検査中、704件陽性、陽性率 11.7%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。